

2021年2月23日

<2/23 ウーブン・シティ 鋳入れ式>
豊田社長 ご挨拶

豊田でございます。

本日は大変お忙しい中、多くのご来賓の皆様にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本日、地鎮祭を迎えるにあたり、これまで多大なるご支援、ご協力を賜りました裾野市、静岡県および地域の皆様、そして工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

コロナ禍において、決めたことを決めた通りに進めるということは決して簡単なことではないと思います。関係者の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

昨年12月9日。
地域の皆様にお支えいただきながら、この地で生産を続けてまいりましたトヨタ自動車東日本の東富士工場が53年の歴史に幕を閉じました。ここで働いてきた人は7千人。この場所に、毎日、1,400万歩の足跡を残したことになります。これまでに生産した車は752万台。センチュリーからジャパントクシーまで、多種多様なクルマを世の中に送り出してまいりました。まさに日本のモータリゼーションをけん引し、人々の暮らしを支え、クルマ文化をつくってきた工場だったと思います。

東富士工場のDNA。
それは、たゆまぬカイゼンの精神であり、自分以外の誰かのために働く「YOU」の視点であり、多様性を受け入れる「ダイバシティ&インクルージョン」の精神です。これらが「人中心の街」、「実証実験の街」、「未完成の街」というウーブン・シティのブレない軸として受け継がれてまいります。

「東富士工場の歴史をこの町の未来につなげたい」
「地域の皆様から愛され、頼りにされる、この町いちばんの会社になりたい」
それが、私たち全員の想いであり、これから先も、決して変わることはありません。

これからも、地域の皆様とともに、未来に向けた歩みを進めてまいりますことをお約束して、私の挨拶とさせていただきます。
本日は誠にありがとうございました。

以 上